

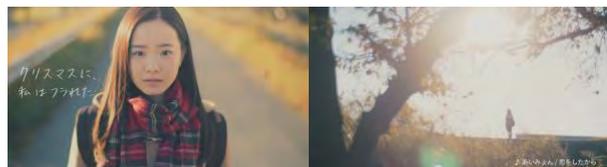
Director / Shima Kentaro

志真健太郎

BABEL LABEL 映画監督 / 演出 / 企画 / 脚本 / 編集

1986 年生まれ、千葉県出身。日大芸術学部映画学科監督コースを卒業。制作会社勤務を経て、NY でドキュメンタリーを撮影。帰国後、BABEL LABEL に所属。

三大広告賞の一つ「2015 ONE SHOW」において街頭広告部門 MERIT を受賞した『THE SLEEPING DRUNKS』(2014)や、「第 1 回 MOBILE CREATIVE AWARD」グランプリ受賞の「コンバース創業 110 周年『SHOES OF THE DEAD』(2018)をはじめとして広告賞受賞多数。『ユニポス伝えられていなかった感謝』(2019)、『母校に in ゼリー2019 サンシャイン池崎母校に差し入れ篇』(2019)など、ドキュメンタリックな演出を得意とする一方で、『LINE Xmas クリスマスに、私はフラれた』(2019)やワイモバイルドラマ『恋の始まりは放課後のチャイムから』(2018)など、ドラマ演出を取り入れた作品に定評がある。広告のほか、THA BLUE HERB のミュージックビデオ、オムニバス映画『LAPSE』『SIN』(2019)では残酷な未来を予期して苦悩する男の物語をオリジナル脚本で描いた。



LINE Xmas 2019『クリスマスに、私はフラれた』WEB CM



母校に in ゼリー2019 『サンシャイン池崎 母校にさし入れ篇』WEB CM



コンバース創業 110 周年『SHOES OF THE DEAD』WEB CM



映画『LAPSE』『SIN』(監督・脚本)
出演:柳俊太郎、内田慈、比嘉梨乃、林田麻里、手塚とおる



映画『TOKYO CITY GIRL 2016』『LOCAL→TOKYO』(監督・脚本)
出演 武田玲奈・天野ひろゆき



THA BLUE HERB『ASTRAL WEEKS/THE BEST IS YET TO COME』MV